第１回東御市地球温暖化対策地域推進協議会議事要旨

H22.7.6(火)　15:00～16:55
勤労者会館２階大会議室

【出　席　者】

（委員:敬称略）
佐藤　哲、上條　浩明、清水　賢司、山口　吉久、石川　昭隆、正田　寿男、高藤　圭一、関　幸枝、森　まり子、新田　詔三、中澤　亥三、工藤　浩平
〔欠席:関　正喜、宮原　則子、萩原　猛〕
（事務局）
山浦市民生活部長、土屋市民課長、小菅生活環境係長、寺田生活環境係主査

【配布資料】

・委嘱書
・東御市地球温暖化対策地域推進協議会会議次第
・東御市地球温暖化対策地域推進協議会委員名簿
・資料　１　東御市地球温暖化対策地域推進協議会設置要綱
・資料　２　東御市地球温暖化対策地域推進計画　課別推進施策総括表（短期実行計画）
・資料　３　東御市地球温暖化対策地域推進計画　課別推進施策総括表（中期実行計画）

【議　事】

１．開　会

委嘱書の交付

２．山浦部長あいさつ

３．協議会の役割及び委員の任務について

事務局より協議会設置要綱の説明

４．会長及び副会長の選出

高藤委員より委員長に佐藤委員、副委員長に宮原委員の推薦が出され了承される。

５．会議事項

(1)　東御市地球温暖化対策地域推進計画の短期及び中期計画について

事務局説明

説明資料　「資料２　課別推進施策総括表（短期実行計画）」

「資料３　課別推進施策総括表（中期実行計画）」

(2)　意見交換

【意見交換を始める前に確認】

佐藤会長

この協議会の任務として挙げられております４つの点について、どのような形で何を指標にしてモニターし進捗状況をチェックしていくかが大きな課題であろうかと思います。

【自由意見】

中澤委員

電気使用量の把握などモニタリングは可能でしょうか。

清水委員

月末での閉めはしますが集計の仕方が違うため、別統計からデータを持ってこなければならず、早くても２ヵ月から３ヵ月後でないと出ません。出せるものが限られますので電灯電力の開示となります。

佐藤委員長

目標値については二酸化炭素排出の削減量に換算したほうがよい。（資料２、資料３）

市の施策も含め進捗の情報の開示はどれくらいの頻度でどのような形で知ることができるのでしょうか。

事務局

施策を実施したことによってCO2がどれくらい削減できたかをモニタリングすることが一番大切であります。来年度、市としてどれくらい取り組めるかは市長からのトップダウンに

よる指示が欲しいところである。市の予算を考えるサイクルから考えますと、9 月の実施計画頃がひとつの時期であるように考えています。

佐藤会長

検討委員会の段階ではウエブサイト ホームページを作っていろいろな情報を流していこうかという議論がありましたが、そのあたりの進捗状況はいかがでしょうか。

事務局

東御市のホームページに検討委員会の情報等は載せています。それと並行する形で情報発信の場として本日の協議会の状況や推進計画の進捗状況、温暖化対策に繋がる情報、例えばガス器具等の情報を市のホームページに抵触しない範囲で考えていきたい。

佐藤会長

目標に対する比率でできる限り数値を上げていただいて、それを基に検討していくということが現実的なやり方ではないかと思います。

新田委員

市民の力で小水力発電をやっていくということがまちを活性化する。東御市は森林が多いのでバイオマスタウンの指定と同時にバイオマスエネルギーの取り組みも大いにやっていただきたい。LED はまだ高価なのでまずは白熱電球から蛍光型電球に変えることが必要ではないか。明神館ではすべて白熱電球なので身近な施設を見直すことが大切である。風力発電は東御市として地域的に考えられないのでしょうか。

佐藤会長

市民一人ひとりが採用できる小規模発電のようなものをいかに市民に普及促進できるかといった検討を市民の目線からやってはいかがか。

高断熱住宅などを市報等でお知らせするだけになっているが、市民一人ひとりが取り組める省エネ対策の支援策を具体的にご検討いただきたい。それにより市民の意識が変わるしやれることのメニューも変わってくる。そういった施策を市として是非もんでいただきたい。

事務局

所沢川水系土地改良区や御牧原の農業用水路を管理している地元の皆さんによる小水力発電を検討していきたいという動きは以前からあります。発電した電力の使い道に課題があるがこれらをクリアしながら地元と一緒に考えていきたい。

風力発電の検討については平成 12 年に新エネルギービジョンの策定時に、東部町では風力が少ないので費用対効果を考えた場合、設置には見合わないという結果が出ました。

本日の皆様から出ました強い要望を各課等へ伝えていきたい。

佐藤会長

協議会の会議の席で様々な担当部局の方がご報告をしていただけたならほんとにすばらしいと思います。

市の最重点課題としてお計りいただくようお願い申し上げます。

森委員

いきいき学習講座をいかに魅力ある講座にしていくか身のしまる思いでいます。

ホームページでの情報発信にとどまるのではなくエコドライブの講習会などは、公民館などで専門家をお呼びして開催するなど検討いただきたい。

佐藤会長

市民の活動や普及啓発活動という情報を私たちの中でも共有されなかったり市民の方も知らない人がいます。協議会のひとつの任務としまして推進計画の普及啓発に関することとあります。ホームページのことになってしまいますが、市民活動や市が行った普及啓発活動の成果がまとまっていれば知ることができます。協議会の中の情報だけでなく市民全体の情報も共有できるしくみづくりを是非お願いしたい。

メガソーラーの取り組みについては、事業者の皆さんに手を挙げていただき何とか検討が始まったことは非常によかった。事業者の皆さんが参加を得られるようなしくみを市が提案するやり方がいいのではないかと思います。

ひとつ気になった点があります。事業者の参加でメガソーラーを導入することと、事業者の太陽光発電システム導入助成は別物なのでダブルカウントして重複しないようにお願いします。

関委員

レジ袋削減の取り組みについては、東御市独自で事業者の皆さんと会議等を設け取り組んでみてはいかがでしょうか。店舗によってスタンプがそれぞれ違います。

山口委員

事業者の環境に配慮した活動の推進ということでISO取得支援とありますが、エコアクション２１も検討いただき、中小企業が参加しやすいしくみを考えていただけるとありがたい。エコドライブについては、自動車教習所からトレーナーを派遣していただくことも考えられますし、損保協会へ相談してみることもできます。環境省が作っているエコドライブのDVDを市が買って貸し出す方法もあります。市だけで資料をまとめるのではなくて、いろんな企業さんのホームページと市がリンクすることにより市民の皆さんも入っていけるのでないかと思います。熱を入れないという考えからグリーンカーテンの研究も検討されてはいかがでしょうか。

佐藤会長

柔軟に新しいものをどんどん取り入れて柔軟な対応をとり、追加の対応を取り入れていけば良いと考えます。

正田委員

コメリ・ベイシア・マツヤ・やおふくの4店舗は、会社が長野県レジ袋削減スクラム運動に参加していたため、市内4店舗で今後協力し合っていきましょうという同意まですることが昨年できました。これ以外のお店では非常にデリケートな問題であり難しいのではないかと思います。

佐藤会長

環境にやさしい行動を各事業者さんが行い、行政は施策として様々なインセンティブを提供することを中長期的な課題として考えていただきたいと思います。

もうひとつ確認しておきたいことがございます。

地域推進計画で 2012 年度に達成すると掲げてある目標は、実は次の 2020 年度の目標のためのステップであるということは絶対忘れてはいけないと思います。このステップはもちろん目標値を下回ったらその後の対策がさらに大変になるということになるんですけれども、逆に目標値を上回ればそれまで 2020 年度においてさらにプラスの対策がとれることになるわけですから、要するに 2012 年度の対策がここまでできたから、もうよいものだとお考えになるのではく、プラスアルファを是非どんどん目指していって、今日のように様々な提案が出ましたが、市民の方や個々の事業者の方が採用できそうなことを施策に追加していただいて、結果として 2012 年度の目標を上回る削減を達成することが、2020 年度の目標達成をだいぶ楽にすることをお忘れのないようにしていただきたい。これからも様々なアイデアを皆さん方から投げかけていただいて、9 月に来年度の市の施策の中にいかに取り込んでいただけるかご検討いただくという方向でお願いします。

事務局

次会の会議は、当初は事業の評価を考えておりましたが、中間的に会議を設けたら良いか事務局で検討させていただきたいと思います。

佐藤会長

今日いただいた提案で来年の予算についてどのような提案をなさったかというご報告を何らかの形で、会議がなくてもメールや文書で構いませんからやっていただければ市の施策に貢献したという実感がわくと思います。